

# PI を活用した現状分析ツール 2020

「水道事業ガイドライン(PI)を活用した現状分析ツール」を最新の水道統計（H29）から算出した PI に更新しました。



## ～ 現状分析に是非ご活用ください！ ～

- 💡 データの入力作業は必要ありません！ 事業者をリストから選択するだけ！
  - ・水道統計を基に、118あるPIのうち82項目の6年分を自動算出
- 💡 類似事業者との比較分析が容易！
  - ・グラフを自動作成し、可視化による分析が可能
  - ・経年変化や類似事業者内での立ち位置も把握可能
- 💡 当センターの会員のほか、水道事業者は無料で利用できます！
  - ・ウェブサイトからダウンロードして利用が可能



## ■ 利用方法は？

本ツールは、当センター会員の方のほか、水道事業者の業務支援を目的として、水道事業者及び水道行政の方には無償で配布<sup>※</sup>しています。ウェブサイト ([http://www.jwrc-net.or.jp/chousa-kenkyuu/bunseki\\_tool.html](http://www.jwrc-net.or.jp/chousa-kenkyuu/bunseki_tool.html)) にアクセスし、所定のファイルをダウンロードしてご利用ください（ダウンロードファイルにはパスワード<sup>※</sup>がかかっています）。

なお、従来、当センター会員の方にはCD-Rを郵送にて配布しておりましたが、今回からウェブサイトからのダウンロードのみとなります。何卒、ご了承ください。

- ※ 当センター会員の水道事業者・企業には、2020年1月下旬にパスワードを連絡窓口宛に書面にて通知しています。パスワードは適正に管理してください。
- ※ 当センター非会員の水道事業者・企業で希望される方は、ウェブサイト掲載の様式に必要な事項を記入の上、お申込ください。なお、非会員企業の方には有償での配布となります。

問合せ先  
 水道技術研究センター調査事業部  
 TEL 03-5805-0264  
 e-mail pitool@jwrc-net.or.jp